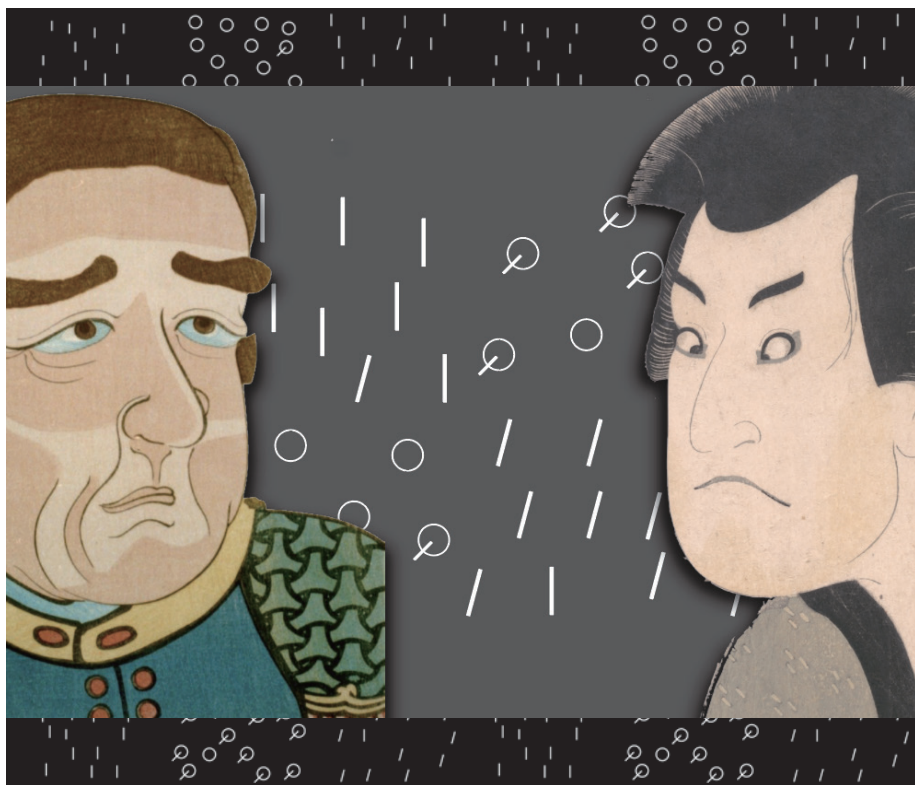


文化が私たちの考え方に影響するという多くの証拠がある一方で、基礎的な視知覚の働きはユニバーサルであると思われてきました。しかし、私たちの研究で思考や推論などの要素を注意深く取り除いてみると、非常に単純なものの方にも暮らしている環境の影響があることがわかってきました。



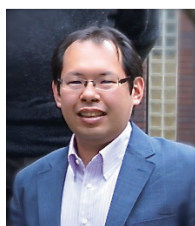
Lecture series

- 研究の最先端 -

no.149



さまざまな分野の研究をリードする京大の研究者たち。研究のおもしろさや可能性を館長が聞き出します。一緒に、研究の世界へ。中高生も大歓迎です。



日本人と北米人ではものの見方が違う —探索課題で明らかになる視覚認知の文化差—

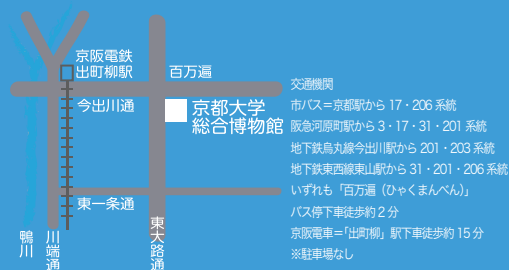
2018.6.16 sat.
10:30 ~ 12:00

上田 祥行

こころの未来研究センター 特定講師

私たちの感じたり（知覚）、考えたり（認知）する能力がどのように育まれているのかには、まだわからないことがたくさんあります。実験心理学がどのような手法でこの問いに挑んでいるのかを知り、こころの不思議と向き合ってみましょう。

京都大学総合博物館 The Kyoto University Museum



場 所：ミューズ・ラボ (博物館1階 自然展示室内)
申し込み：不要です。直接博物館へお越しください。
参 加 費：無料です。ただし、博物館への入館料は必要です。
一般 400円/高校生・大学生 300円/小学生・中学生 200円
※20名以上の場合は団体観覧料を適用
※障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1人、70歳以上の方は無料 (要証明)
問い合わせ：〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL (075)753-3272 FAX (075)753-3277
E-mail : info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp
URL : http://www.museum.kyoto-u.ac.jp

後 援：京都府教育委員会、京都市教育委員会

※開催時間が今年は昨年と違って午前10時30分開始ですのでご注意ください。